

2023年度  
(第61事業年度)

# 事業報告書

公益財団法人 マリンスポーツ財団



# 目 次

|               |   |
|---------------|---|
| 一 般 概 況 ..... | 1 |
|---------------|---|

## 第 1 章 事業活動

### I 公益事業

|  |    |
|--|----|
| 1 マリンスポーツを健全で安全なものとして普及する事業 .....                      | 2  |
| 2 マリンスポーツの水上安全啓発事業 .....                               | 8  |
| 3 マリンスポーツを通じた海浜公園における安全利用と<br>水上オートバイ専用施設の運営管理事業 ..... | 11 |
| 4 マリンスポーツ助成事業 .....                                    | 12 |

### II 収益事業

|                        |    |
|------------------------|----|
| 1 特殊小型船舶操縦講習事業 .....   | 13 |
| 2 マリンスポーツ施設の運営事業 ..... | 13 |
| 3 オフィスビル賃貸事業 .....     | 14 |

### III その他継続事業

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 1 マリンスポーツ競技等の環境整備事業 ..... | 14 |
|---------------------------|----|

## 第 2 章 組織運営

|                      |    |
|----------------------|----|
| I 理事会及び評議員会 .....    | 15 |
| II 役員等の動向 .....      | 15 |
| III 監査等 .....        | 15 |
| IV 規程及び達の制定・改廃 ..... | 16 |
| V 関係団体との交流 .....     | 17 |
| VI 環境に配慮した活動 .....   | 17 |
| VII 職員等の動向 .....     | 17 |
| 別表 1 役員名簿 .....      | 18 |
| 別表 2 評議員名簿 .....     | 18 |



# 事業報告

(第61事業年度)

2023年4月 1日から

2024年3月31日まで

## 一般概況

2023年度は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行し、約3年間に亘るコロナ禍がようやく明け、当財団の事業活動も積極的に推進したことにより、各種イベント数や参加人数も増加し、関係各位の多大なる協力のもとここに終了した。

マリンスポーツ普及事業は、海洋高校生に対してのマリンスポーツ教育実習にて次世代の人材育成を行い、また『未来に残そう私達のマリンフィールド』プロジェクトの一環として、体験乗船会等のイベントの他、マリンスポーツ関連以外のイベントへも積極的に参加しSDGsが楽しく学べる「SDGs Village」を開催し周知に努めた。また、ライフジャケット着用率増加と標準化を目指して、ライフジャケットレンタルステーションの設置を全国に28カ所と拡大した。そして広報活動においては、記録用写真や映像を積極的に撮影し、公式ホームページやSNSにおいて周知展開を行い、特に各事業の活動計画及び報告、水辺に関する世界のニュース紹介やSDGsに関連する記事を多く掲載し、閲覧数や登録者数など増加に努めた。

水上安全啓発事業は、水域の健全利用を推進する関係官庁及び自治体との対策会議等への協力、水上安全に関する研修や啓発キャンペーン、展示会など、積極的に安全対策の向上を図ることができた。また水辺の事故が多発する夏のシーズン前にJBWSS連携協議会によるリアル会議も開催することができ、水上安全の啓発を行った。

施設マネジメント事業は、利用者に対する安全講習会や、より施設に親しみを持ってもらえるイベントを実施するなど施設の有効活用と適正な施設運営管理を行った。なお、オフィスビル管理においては、地下の空きスペースの有効活用や自販機設置により収益を拡大した。また新規指定管理者の公募として、兵庫県神戸市の須磨ヨットハーバーの指定管理者に運営共同体として応募し、2024年度からの指定管理が決定した。

マリンスポーツ助成事業は、公益事業として4月より新たに開始し、9月末に内閣府より正式に認定証を受理したことにより、11月から2か月間で助成金が必要とする方々を募集し、書類選考からインタビューなどを実施することにより、2団体を最終選考することができた。また2024年1月1日に発生した能登地方を震源とする地震で被災された方々に対し、被災者への支援として義援金を拠出した。

以上のように、本年度、当財団では新規事業にも取り組み、3年振りに概ね計画どおり実施することができた。また更なる社会貢献に寄与すべく、役職員一丸となって環境保全の目標設定や今後の事業拡充を議論し、来年度以降に向けた中長期計画を策定した。

# 第1章 事業活動

## I 公益事業

### 1. マリンスポーツを健全で安全なものとして普及する事業（公益事業1）

本事業では、関係官庁、自治体、公益団体等との共催・協力のもと、広く一般にマリンスポーツ体験の機会を提供し、マリンスポーツの魅力や楽しさ、水辺の安全知識、ライフジャケットの有用性の啓発活動、海洋環境系ワークショップ等を実施した。

- 該当するSDGs -

13 [気候変動]・14 [海洋資源]

#### (1) マリンスポーツを通じた親水活動の推進事業

##### ① 「未来に残そう私達のマリンフィールド」プロジェクトの展開

体験乗船会等の親水イベントで海洋環境系のワークショップを展開し、SDGsに興味を持ち、理解し、アクションに繋げるきっかけを提供した。

| 期 日                              | 実 施 内 容  | 場 所                  | 参加人数            |
|----------------------------------|--|----------------------|-----------------|
| 8/5-8/9<br>(土-火)                 | KARATEWEEKにおいて、環境系ブース出展、ワークショップを開催                         | 東京都江東区<br>東京武道館      | 178             |
| 11/5(日)                          | 武蔵野大学による『海洋環境中における海洋生分解性プラスチックの分解率と分解生成物』の実環境実験への協力。       | 神奈川県横須賀市<br>浦賀ボートパーク | 2               |
| 11/15(水)                         | 京都市立日吉ヶ丘高等学校にシービン見学及び水上ドローン体験操縦を実施                         | 神奈川県横須賀市<br>浦賀ボートパーク | 3               |
| 12/3.1/14<br>2/12.3/10<br>(各日曜日) | 第1~4回『YOKOSUKA うみかぜ Gomi0 Park』の開催                         | 神奈川県横須賀市<br>うみかぜ公園   | 2,883<br>(来園者数) |
| 3/22-24<br>(金-日)                 | JAPAN INTERNATIONAL BOAT SHOW 2024においてMaris『サステナブルビレッジ』を開催 | 神奈川県横浜市<br>パシフィコ横浜   | 236             |
| 3/30(土)・<br>31(日)                | SATOYAMA & SATOUMI movementにてMaris『サステナブルビレッジ』を開催          | 千葉県千葉市<br>幕張メッセ      | 90              |

##### ② 親水イベントの開催・支援

共催・協力事業では、マリンスポーツフェスタ in 碧南、マリン・マルシェ in Soga を3年振りに開催し、隅田川での「Marine Sports Festival in 隅田川」、関空マリーナでの体験乗船会は、事前予約制で参加者を絞るなど、感染拡大防止策を講じて地元主催者と共同して実施した。

また、今年度初開催となった、東京都江東区の海の森水上競技場でのマリンスポーツ体験イベント「Eco MARINESPORTS Challenge 2023 in 海の森水上競技場」を指定管理者と共同して実施した。

| 期 日              | 行事名称   | 場 所                       | 参加人数             | 前年度              |
|------------------|--|---------------------------|------------------|------------------|
| 4/23(日)          | マリン・マルシェ in Soga<br>(SDGs Village 併催)  | 千葉県千葉市<br>(フェスティバルウォーク蘇我) | 52               | —                |
| 5/20(土)<br>21(日) | マリンスポーツフェスタ in 碧南<br>(共催：(公社) 日本モーターボート選手会)  | 愛知県碧南市<br>(常設訓練所)         | 253              | —                |
| 5/25(木)          | 2023「海イコ」メディア体験乗船会<br>(主催：UMI 協議会)   | 東京都江東区<br>(若洲ヨット訓練所)      | 32<br>(媒体数)      | 42<br>(媒体数)      |
| 5/28(日)          | マリンスポーツフェスティバル in あいおい<br>(主催：Maris クラブ相生)   | 兵庫県相生市<br>(相生湾)           | 209              | —                |
| 6/25(日)          | Marine Sports Festival in 隅田川<br>(共催：協同組合浅草商店街連合会)   | 東京都台東区<br>(隅田川)           | 224              | 77               |
| 7/17(月祝)         | 「いずみさの関空マリーナ」海洋体験<br>(主催：泉佐野ウォーターフロント(株))  | 大阪府泉佐野市<br>(いずみさの関空マリーナ)  | 43               | 29               |
| 7/29(土)<br>30(日) | マリンスポーツフェスティバル in いわき<br>(主催：小名浜港ボート天国推進協議会)   | 福島県いわき市<br>(小名浜港)         | 1,222            | —                |
| 7/30<br>(日)      | Eco MARINESPORTS Challenge 2023 in<br>海の森水上競技場 (SDGs Village 併催)<br>(共催：海の森水上競技場マネジメント共同企業体) | 東京都江東区<br>(海の森水上競技場)      | 1,500            | —                |
| 10/15<br>(日)     | フレンドシップデー2023<br>(主催：米海軍横須賀基地)   | 神奈川県横須賀市<br>(米海軍基地前面水域)   | 20,000<br>(来場者数) | —                |
| 10/21<br>(土)     | 第 192 回海さくらゴミ拾い「PIG FES」<br>(主催：NPO 法人海さくら)  | 神奈川県藤沢市<br>(片瀬東浜海岸)       | 575              | —                |
| 10/22<br>(日)     | 住之江フェスティバル<br>(主催：ボートレース住之江運営協議会)  | 大阪府住之江市<br>(住之江ボートレース場)   | 100              | —                |
| 3/23<br>(土)      | 日米親善よこすかスプリングフェスタ 2024<br>「アクアボードデモンストレーション」<br>(主催：米海軍横須賀基地)                                | 神奈川県横須賀市<br>(米海軍基地前面水域)   | 25,000<br>(来場者数) | 20,000<br>(来場者数) |

### ③ ライフジャケットの着用推進活動

今年度は、シュノーケリング用（与論島）、パドルスポーツ用（網走湖）のライフジャケットレンタルステーションが海水浴場以外で初めて開設された。

#### a. ライフジャケットレンタルステーションの利用状況

|    | 設 置 場 所 |           | 本年度   | 前年度   |
|----|---------|-----------|-------|-------|
| 1  | 神奈川県逗子市 | 逗子海岸海水浴場  | 1,774 | 2,606 |
| 2  | 静岡県湖西市  | 新居弁天海水浴場  | 82    | 92    |
| 3  | 静岡県浜松市  | 弁天島海水浴場   | 15    | 13    |
| 4  | 神奈川県鎌倉市 | 由比ガ浜海水浴場  | 99    | 73    |
| 5  | 神奈川県鎌倉市 | 材木座海水浴場   | 282   | 329   |
| 6  | 神奈川県鎌倉市 | 腰越海水浴場    | 8     | 15    |
| 7  | 神奈川県藤沢市 | 片瀬東浜海水浴場  | 0     | —     |
| 8  | 神奈川県藤沢市 | 片瀬西浜海水浴場  | 0     | —     |
| 9  | 神奈川県横浜市 | 海の公園 海水浴場 | 20    | 33    |
| 10 | 兵庫県神戸市  | 須磨海水浴場    | 482   | 271   |

|     | 設 置 場 所  |              | 本年度   | 前年度   |
|-----|----------|--------------|-------|-------|
| 11  | 神奈川県茅ヶ崎市 | サザンビーチちがさき   | 175   | 195   |
| 12  | 神奈川県足柄下郡 | 湯河原海水浴場      | —     | —     |
| 13  | 福島県相馬市   | 原釜尾浜海水浴場     | —     | 27    |
| 14  | 神奈川県平塚市  | 湘南ひらつかビーチパーク | 11    | 7     |
| 15  | 新潟県聖籠町   | 網代浜海水浴場      | 6     | —     |
| 16  | 京都府宮津市   | 天橋立海水浴場      | 95    | 108   |
| 17  | 京都府宮津市   | 丹後由良海水浴場     | 11    | 49    |
| 18  | 福岡県糟屋郡   | 新宮海水浴場       | 401   | 292   |
| 19  | 千葉県長生郡   | 一宮海水浴場       | 89    | 218   |
| 20  | 茨城県大洗町   | 大洗サンビーチ海水浴場  | 0     | 2     |
| 21  | 鹿児島県与論町  | スキンダイビング与論①  | 140   | —     |
| ※22 | 北海道大空町   | 網走湖湖畔        | 88    | —     |
| ※23 | 新潟県糸魚川市  | 糸魚川海水浴場      | 82    | —     |
| ※24 | 新潟県糸魚川市  | 親不知海水浴場      | 53    | —     |
| ※25 | 広島県呉市    | ベイサイドビーチ坂    | 369   | —     |
| ※26 | 兵庫県神戸市   | アジュール舞子海水浴場  | 116   | —     |
| ※27 | 京都府宮津市   | 天橋立府中海水浴場    | —     | —     |
| ※28 | 鹿児島県与論町  | スキンダイビング与論②  | —     | —     |
|     | 合 計      |              | 4,398 | 4,330 |

※新規開設

#### ④ 次世代の人材育成

海事産業の次世代を担う海洋高校生を対象に、各種マリンスポーツの体験や安全対策、海洋環境等に関する知識を深めるとともに、マリンスポーツを通じた地域社会の活性化を図ることを目的に本事業を実施した。

##### a. 海洋高校生等に対するマリンスポーツ教育等の支援

##### (a) 神奈川県立海洋科学高等学校のマリンスポーツ実習

##### ① 海の安全と気象・海象についての講習（横須賀海上保安部）

実施期日 4月19日・5月10日（水曜日・2回）  
 実施場所 住友重機機械工業（北ドックハウス）  
 対 象 2年生 各10名

##### ② ディンギー実習

実施期日 4月19日・4月26日・5月10日・5月17日（水曜日・4回）  
 実施場所 浦賀湾、住友重機機械工業（北ドックハウス）  
 対 象 2年生 各10名

##### ③ カヌー実習

実施期日 5月31日・6月7日・6月14日・6月21日（水曜日・4回）  
 実施場所 浦賀湾、住友重機機械工業（北ドックハウス）  
 対 象 2年生 各10名



④ SUP 実習

実施期日 7月12日・7月19日・9月6日・9月13日（水曜日・4回）  
実施場所 浦賀湾、住友重機機械工業（北ドックハウス）  
対 象 2年生 各10名

(b) 新潟県立海洋高等学校マイスターハイスクール事業への参画

① シーカヤック体験乗船会イベント実習

実施期日 6月2日(金)・6月3日(土) (2回)  
実施場所 能生海岸（新潟県糸魚川市）  
対 象 3年生 15名  
参加者 20名

② マリンスポーツ集中実習

実施期日 7月19日(水) (1回)  
実施場所 校内・能生海岸（新潟県糸魚川市）  
対 象 1年生 70名

③ イベント運営と企画について（座学講習）

実施期日 7月21日(金)（オンライン講習）  
実施場所 校内  
対 象 1年生 70名

④ シーカヤック体験乗船会模擬イベント実習

実施期日 9月22日(金)・9月23日(土) (2回)  
実施場所 校内・能生海岸  
対 象 2年生 16名  
参加者 水産科1年生 20名

(c) 海洋高校生によるディスカッションイベント

実施期日 3月21日（日）  
実施場所 神奈川県横浜市パシフィコ横浜  
JAPAN INTERNATIONAL BOATSHOW2024 会場内  
参加者 新潟県立海洋高等学校3年生3名  
神奈川県立海洋科学高等学校3年生4名  
内 容 マリンスポーツ実習についての成果等発表  
観 客 数 150名

⑤ 広報活動の拡充

当財団の事業及び世界の水辺に係るニュースを主体に、SDGs を含めた情報（48 回）をホームページはじめ、SNS による情報発信を実施した。また関係官庁と連携し、ライフジャケットの啓発展示活動を 2 回実施した。

a. ホームページ及び SNS による情報発信一覧

|          | 掲載数   | 年度当初<br>フォロワー数 | 目標<br>フォロワー数 | フォロワー数   |
|----------|-------|----------------|--------------|----------|
| ホームページ   | 54 回  |                |              |          |
| Facebook | 225 回 | 14,057 名       | 15,000 名     | 32,390 名 |
| X        | 225 回 | 1,851 名        | 2,500 名      | 2,249 名  |
| YouTube  | 13 回  | 724 名          | 1,000 名      | 854 名    |

b. ライフジャケット等の啓発展示活動

イルカのトリックアートとライフジャケットを着用しての写真撮影、レンタルステーション等の PR 展示を行った。

(a) 「海の日」行事「海の日プロジェクト in 汐留」

実施期日 7 月 17 日（月祝）  
 実施場所 東京都中央区銀座 ベルサール汐留  
 参加人数 2,300 名

(b) 国土交通省「こども霞が関見学デー」

実施期日 8 月 2 日（水）・3 日（木）  
 実施場所 東京都千代田区霞が関 国土交通省共用会議室  
 参加人数 延べ 1,706 名

⑥ Maris サポーターとの連携

Maris サポーター制度による「Water Safety パートナー」として 16 団体を登録し、24 団体となった。（前年度 8 団体）

a. Maris サポーターとの連携による活動

- ・野外活動やイベントへのライフジャケットの貸出し
- ・ライフジャケットレンタルステーションの設置
- ・「SUP JAPAN CUP 茅ヶ崎（11/23（日）：神奈川県茅ヶ崎市）」への協力

(2) 管理施設を活用したマリンスポーツの啓発事業

① 管理施設におけるマリンスポーツの啓発活動

神奈川県横須賀市の各指定管理施設において、地元企業等の協力のもと、マリニイベントを実施するとともにマリンスポーツにおける安全啓発を行った。

a. Fishing Party 2023 in 海辺つり公園

実施期日 5 月 14 日（日）  
 実施場所 神奈川県横須賀市 海辺つり公園

実施内容 ・YOKOSUKA ガールズフィッシングトーナメント  
・エギ色付け体験  
・カヤックフィッシング、SUP フィッシングの紹介  
・用品販売ブース  
・魚のさばき方教室  
・SDGs Village

参加人数 60 名

b. うみかぜカーニバル in うみかぜ公園

実施期日 5 月 28 日 (日)

実施場所 神奈川県横須賀市 うみかぜ公園

実施内容 ・体験操船会  
キッズボート、SUP、BIGSUP、カヌー  
・横須賀海上保安部のブース出展  
・SDGs Village (参加 461 名)

参加人数 557 名

c. うみかぜカーニバル in 深浦

実施期日 7 月 23 日 (日)

実施場所 神奈川県横須賀市 深浦ボートパーク

実施内容 ・体験乗船会  
プレジャーボート  
・横須賀海上保安部のブース出展  
・メーカーブース出展  
・環境系ワークショップ

参加人数 155 名

d. うみかぜカーニバル in 浦賀

実施期日 9 月 10 日 (日)

実施場所 神奈川県横須賀市 浦賀ボートパーク

実施内容 ・体験乗船会  
キッズボート、SUP、BIGSUP、フローティングバイク  
カヌー  
・プールで SUP 体験  
・稚魚の放流  
・浦賀ドッグ及び住友重機械工業 (資料館) の見学会  
・SDGs Village (172 名)

参加人数 475 名

e. うみかぜマリンスポーツスクール

実施期日 8月25日(金)・9月24日(日)  
実施場所 神奈川県横須賀市 うみかぜ公園  
実施内容 SUP・SUP ヨガ  
参加人数 10名

f. うみかぜ SUP パーティー

実施期日 10月1日(日)  
実施場所 神奈川県横須賀市 うみかぜ公園  
実施内容 SUP・BIGSUP  
参加人数 88名

g. UMIKAZE URBAN MARINE SPORTS FES 2023

実施期日 10月21日(土)  
実施場所 神奈川県横須賀市 うみかぜ公園  
実施内容 アクアボードフライングショー  
JETSPOITS フリースタイルデモンストレーション  
観客数 350名

## 2. マリンスポーツの水上安全啓発事業（公益事業2）

本事業では、国土交通省、海上保安庁、及び水上安全啓発団体等との連携により、研修やオンラインイベント等を通じて、水上安全の更なる向上に寄与した。

- 該当する SDGs -

3 [保健]・4 [教育]・17 [パートナーシップ]

### (1) 小型船舶の安全運航及び水上安全の普及啓発

#### ① 地域活動に対する協力、支援

##### a. 連絡会議等への参加

##### (a) 小型船舶の事故防止に係る関係機関連絡会幹事会

主 催 第四管区海上保安本部  
実施期日 6月23日(金)・2月8日(木)  
実施場所 愛知県名古屋市  
参加団体 第四管区海上保安本部、中部運輸局  
(公社) 中部小型船安全協会、その他啓発団体等  
議事内容 小型船舶事故発生状況、各団体の活動計画等の共有

(b) 海岸域の安全利用に係る連絡会議

主 催 兵庫県明石市  
実施期日 6月28日(水)  
実施場所 兵庫県明石市  
参加団体 明石市関係機関、警察、運輸局、保安部、漁業者、啓発団体等  
議事内容 水上オートバイに関する情報共有、今後の活動に関する協議

(c) 小型船舶操縦者遵守事項等連絡会議

主 催 近畿運輸局海技資格課  
実施期日 6月30日(金)  
実施場所 近畿運輸局  
参加団体 第五管区海上保安本部 警察本部(大阪、奈良、滋賀、和歌山)  
その他啓発団体等  
議事内容 小型船舶遵守事項パトロール、周知活動について  
パトロール等活動予定について 他

b. 安全啓発活動への協力

(a) 第四管区海上保安本部等水上オートバイ安全推進チーム合同パトロール

実施期日 5月1日(月)  
実施場所 愛知県常滑市周辺海域  
参加団体 第四管区海上保安本部 名古屋海上保安部  
中部空港海上保安航空基地(公社) 中部小型船安全協会  
水上オートバイ安全推進チーム  
指導内容 水上オートバイ利用者への安全指導

(b) 神奈川県水難救済会水上パトロール

実施期日 5月13日(土)  
実施場所 神奈川県平塚市相模川河口域  
参加団体 湘南海上保安本部 国交省京浜河川事務所 平塚市消防署  
平塚警察署、周辺マリーナ、ショップ他  
指導内容 水上オートバイ利用者への安全指導

(c) 関係機関合同「川と海の安全推進活動」

主 催 第四管区海上保安本部  
実施期日 6月23日(金)  
実施場所 岐阜県郡上市  
参加団体 中部運輸局 第四管区・第九管区海上保安本部  
岐阜県県土整備部河川課 岐阜県警察本部他  
実施内容 啓発グッズ配布、ライフジャケット展示

(d) 第1回東京港の運河利用のルール・マナー検討会

主 催 東京都港湾局  
実施期日 1月30日(火)  
実施場所 東京都港区新橋  
参加団体 東京都港湾局 東京都建設局 江東区都市整備部  
東京消防庁 東京湾岸警察署 警視庁 海上保安庁  
東京都漁業協同組合連合会 東京湾遊漁船業協同組合他  
実施内容 東京港の運河利用のルール・マナーのパンフレットの改定

c. 安全講習会及び安全指導

(a) 安全運航講習会

運輸安全委員会の事故調査官に対して、水上オートバイとトーイングの研修を行い、事故調査の専門性向上に協力した。

実施期日 10月5日(木)  
実施場所 兵庫県南あわじ市  
参加者 運輸安全委員会事故調査官5名

(b) TPSP(水上オートバイ)安全講習会への協力

実施場所 東京都江東区他  
実施期日 4月13日、5月18・28日、6月29日、7月13・23日、8月27・31日、9月10・28日、10月22・26日、11月19・30日、12月17・21日、1月18・21日・3月17日(19回)  
実施内容 東京港及び周辺水域の健全利用、安全、マナーに係る講習  
参加対象 水上オートバイ一般利用者  
受講者数 478名(昨年度509名・通算6,855名)

② マリンスポーツにおける安全管理体制の整備、強化

マリンスポーツ競技会における安全管理体制を整備し、競技の安全性向上に努めた。

| 期 日     | 内 容              | 場 所     |
|---------|------------------|---------|
| 7/8(土)  | NOWS 三宅島 OWS 大会  | 東京都三宅島  |
| 8/12(土) | NOWS 三浦 OWS 大会   | 神奈川県三浦市 |
| 9/16(土) | 湘南オープンウォータースイミング | 神奈川県逗子市 |

(2) 国内外における水上安全に関する連携強化

① JBWSS (Japan Boating & Water Safety Summit) : 国内における水上安全サミットの実施

当財団を含むJBWSS連携協議会では、水上安全、安全運航をテーマとして、様々な団体の事業活動や事例紹介、問題提議などの機会として利用してもらい、情報発信と共有、団体間の効果的な連携、協調により、更なる水難の防止、安全対策の向上を図ることを目的として実施した。

日 時 2023年6月9日(金)・10日(土)  
 場 所 東京海洋大学 越中島キャンパス  
 共 催 JBWSS 連携協議会  
 一般社団法人水難学会  
 一般財団法人日本海洋レジャー安全・振興協会  
 公益財団法人マリンスポーツ財団  
 国土交通省海事局 海上保安庁  
 公益社団法人関東小型船安全協会 株式会社舵社  
 参加人数 28団体/117名(2日間)

### 3. マリンスポーツを通じた海浜公園における安全利用と水上オートバイ専用施設の運営管理事業(公益事業3)

横須賀市港湾緑地公園は、今年度2年目の施設運営管理を実施し、日々入念な園内清掃や設備点検等を行いながら、うみかぜ、海辺つり両公園それぞれの特色を活かした自主事業を展開し、人々が気軽に楽しく快適に水辺に親しむことのできる環境の整備を行った。

- 該当するSDGs -  
 3 [保健]・4 [教育]・13 [気候変動]・14 [海洋資源]・15 [陸上資源]

#### (1) 横須賀市立うみかぜ公園等の運営管理事業(指定管理事業)

管理期間 2023年4月1日から2024年3月31日  
 所在地 神奈川県横須賀市  
 管理施設 うみかぜ公園(スポーツ広場、遊具広場、芝生広場、その他)  
 海辺つり公園(広場、釣り広場)  
 業務内容 ・施設の適正な維持管理と運営  
 ・施設の有効活用  
 ・利用者サービスの向上  
 ・来園者に対する啓発活動  
 ・マリンスポーツ等の普及活動(イベント等の開催)

#### ① 公園利用者数

| 区分     | 4月     | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     | 10月    |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| うみかぜ公園 | 18,329 | 22,771 | 12,404 | 15,903 | 13,857 | 11,167 | 14,577 |
| 海辺つり公園 | 5,047  | 6,561  | 4,530  | 4,193  | 3,078  | 4,811  | 6,948  |

| 区分     | 11月    | 12月   | 1月    | 2月    | 3月     | 合計      | 前年度     |
|--------|--------|-------|-------|-------|--------|---------|---------|
| うみかぜ公園 | 12,359 | 9,273 | 8,152 | 6,194 | 10,436 | 155,422 | 182,574 |
| 海辺つり公園 | 5,300  | 3,439 | 2,892 | 2,083 | 3,519  | 52,401  | 57,412  |

#### 4. マリンスポーツ助成事業

次世代の人材育成と海洋活動をさらに促進するため、進学や調査活動等に対する助成制度を設け、特に若い世代のマリンスポーツや水辺活動を取り巻く課題への関心を高め、水辺・海洋活動を促進する団体への課題解消の一助とするために、本年度より助成事業を確立し、9月28日付けで内閣府より認定を受け、公募、選考委員会を経て助成対象者を決定した。また2024年1月1日に発生した能登地方を震源とする地震で被災された方々への義援金の寄付を行った。

- 該当する SDGs -

4 [教育]・13 [気候変動]・14 [海洋資源]・15 [陸上資源]

##### (1) 助成事業の公募について

公募方法：当財団ホームページへの掲載

助成金情報ポータルサイトへ掲載（外部サイト）

SNSによる情報配信など、一般公開を実施

公募期間：11月1日から12月25日まで

##### (2) 助成事業選考委員会の経緯

第1回 選考委員会の開催（選考委員4名出席）

日時：10月17日（火）

場所：当財団会議室

内容：助成事業募集要項に関して（募集期間、申請基準や手順など）

事務局によるヒアリング面談（オンライン）の実施

日時：2月14日（水）

場所：当財団会議室にてオンライン

内容：第1次書類選考の結果、得点上位5者に対して、選考委員から申請事業への質問及びアピールポイントに関して面談を実施

第2回 選考委員会の開催（選考委員4名出席）

日時：2月20日（火）

場所：当財団会議室

内容：助成事業支給者の審査に関して

（申請者に対するヒアリング面談と採点並びに対象者選考）

##### (3) 選考結果について

応募者・団体：20件（内訳：団体支援 18件、個人調査研究 2件）

対象者：2件



- ① 全国水産高等学校長協会 教科「水産」研究委員会 潜水部会  
助成内容：全国の水産・海洋高等学校の生徒を対象とした技能検定・技能コンテストに必要な記録用機材の購入費（水中カメラ、映像出力機器等）
- ② Atuy Sports Promotion（アトゥイ・スポーツ・プロモーション）  
助成内容：北海道道南地区において、アウトドアスポーツ・アウトドアフィットネスを通じた健康づくりや交流、共生社会の実現を目指すための活動費（主に体験乗船用器材の購入と専門講師の招聘費用）

(4) 義援金の寄付について

支 援 先：石川県  
 寄付目的：地震被災者への生活支援  
 寄 付 額：1,000 万円  
 期 日：2 月 22 日

## II 収益事業

### 1. 特殊小型船舶操縦講習事業（収益事業 1）

本事業では、水上オートバイのルールやマナー、安全意識の向上に重点をおいた免許取得講習会を次のとおり実施するとともに国家試験に協力した。

- 該当する SDG s -  
 4 [教育]・14 [海洋資源]

#### (1) Maris ジェットスクールの運営事業

##### ① 試験コース

次のとおり講習会と国家試験各 8 回が実施された。

| 期 日                  | 種 別            | 場 所        | 人 数 |    |
|----------------------|----------------|------------|-----|----|
|                      |                |            | 講習  | 試験 |
| 4/25.6/2.8/9.10/6    | Maris ジェットスクール | 桐生ボートレース場  | 45  | —  |
| 4/26.6/3.8/10.10/7   | 特殊小型船舶操縦士試験    | 桐生ボートレース場  | —   | 44 |
| 6/17.7/16.10/8.11/18 | Maris ジェットスクール | 多摩川ボートレース場 | 45  | —  |
| 6/18.7/17.10/9.11/19 | 特殊小型船舶操縦士試験    | 多摩川ボートレース場 | —   | 43 |
| 合 計                  |                |            | 90  | 87 |

### 2. マリンスポーツ施設の運営事業（収益事業 2）

- 該当する SDG s -  
 4 [教育]・13 [気候変動]・14 [海洋資源]

(1) マリンスポーツ関連施設の管理・運営（指定管理業務）

横須賀市立深浦・浦賀ボートパークでは、安全対策に重点をおき、適正な運営管理を行った。また施設を活用した地元自治会イベントや体験クルーズ、利用者に対する安全講習会など計画に基づいて開催し、無事事故もなく終了することができた。

① 施設を活用した事業活動

| 期 日      | 場 所         | 内 容                        | 参加人数 |
|----------|-------------|----------------------------|------|
| 6/18(日)  | 深浦ボートパーク    | クサフグ産卵観察会への協力（地元自治会）       | 90   |
| 4/2-10/8 | 深浦ボートパーク    | 横須賀海の魅力再発見クルーズ（10回）        | 32   |
| 3/10(日)  | 横須賀市産業交流プラザ | 施設利用者安全講習会                 | 36   |
| 通年       | 深浦・浦賀ボートパーク | シービン（海洋ゴミ自動回収機）の設置及び浮遊物の回収 | —    |

施設利用数

（2024年3月31日現在）

|         | 深 浦      | 浦 賀     | 計        | 前年度      | 前年比   |
|---------|----------|---------|----------|----------|-------|
| 係留船舶数   | 108 隻    | 63 隻    | 171 隻    | 173 隻    | 98.8% |
| 駐車場利用台数 | 15,484 台 | 3,822 台 | 19,306 台 | 19,581 台 | 98.6% |

※深浦ブイ係留隻数の減少のため、減隻となった。

### 3. オフィスビル賃貸事業（収益事業3）

当財団所有のAQUAビル（地上6階、地下2階）において、当財団本部事務所として使用するほか、一般に対し事務所の賃貸を行った。

賃貸施設 事務所 13室（全13室賃貸中）

倉庫 4区画（3区画賃貸中、残り1区画を当財団にて使用）

業務内容 事務所及び倉庫の賃貸・空きスペースの有効活用

## III その他継続事業

### 1. マリンスポーツ競技等の環境整備事業

(1) マリンスポーツ競技の活動支援

① 競技団体に対する運営支援

| 支援内容 | 支 援 先                       |
|------|-----------------------------|
| 運営支援 | (特非)日本水上スキー・ウェイクボード連盟（JWWF） |
|      | 全日本学生水上スキー連盟（JCWSF）         |
|      | 日本パワーボート協会（JPBA）            |
| 運営協力 | 日本ソーラー・人力ボート協会（JSHA）        |

② マリンスポーツ競技会の安全管理体制整備

| 期 日            | 実施大会名               | 場 所     |
|----------------|---------------------|---------|
| 5/21(日)・7/9(日) | パワーボート都連シリーズ第1戦・第2戦 | 茨城県神栖市  |
| 9/23(土)・24(日)  | 芦ノ湖グリーンカップレース       | 神奈川県箱根町 |

## 第2章 組織運営

### I. 理事会及び評議員会

本年度は、理事会を3回、評議員会を1回開催した。

#### 1. 理事会

| 回    | 期日      | 場 所    | 議 題  |
|------|---------|--------|--|
| 第35回 | 6/12(月) | 当財団会議室 | (1) 報告事項<br>・会長及び常務理事の職務執行状況報告について<br>(2) 2022年度事業報告及び決算報告(案)の承認について<br>(3) その他緊急を要する件(基本財産の運用について)  |
| 第36回 | 9/20(水) | 書面決議   | (1) 助成金交付に関する規程(案)の承認について<br>(2) 助成事業選考委員の選任について   |
| 第37回 | 3/12(火) | 当財団会議室 | (1) 報告事項<br>・神戸市立須磨ヨットハーバー指定管理業務の開始について<br>・能登半島地震被災者支援について(支援金の拠出)<br>・会長及び常務理事の職務執行状況報告について<br>(2) 2024年度事業計画及び予算(案)並びに付帯決議案の議決について<br>(3) 規程の改正及び制定(案)について<br>(4) マリンスポーツ助成事業の対象者の承認について<br>(5) 評議員会の開催について |

#### 2. 評議員会

| 回    | 期日      | 場 所    | 議 題  |
|------|---------|--------|--|
| 第22回 | 6/28(水) | 当財団会議室 | (1) 報告事項<br>・2023年度事業計画及び予算について<br>・二色の浜公園指定管理事業の終了に伴う残務処理について<br>(2) 2022年度事業報告及び決算報告(案)の承認について |

### II. 役員等の動向

平成26年より監事を務められた大濱秀夫氏が、2023年10月5日急逝され、第6期理事・監事は、理事5名、監事1名の6名体制となった。

### III. 監査等

本年度は、次のとおり実施された。

| 期日     | 実施者   | 場 所                         | 内 容            |
|--------|-------|-----------------------------|----------------|
| 6/5(月) | 当財団監事 | 当財団会議室<br>(東京都中央区築地 4-3-11) | 2022年度事業報告及び決算 |

#### IV. 規程及び達の制定・改廃

| 種類 | 規程等の名称                       | 改正等の期日     | 改廃等  |
|----|------------------------------|------------|------|
| 規程 | 助成金交付に関する規程                  | 2023年9月20日 | 制定   |
|    | 職員就業規程                       | 2024年3月12日 | 一部改正 |
|    | 職員給与規程                       | 2024年3月12日 | 一部改正 |
|    | 旅費規程                         | 2024年3月12日 | 一部改正 |
|    | 海外出張旅費規程                     | 2024年3月12日 | 一部改正 |
|    | 永年勤続表彰規程                     | 2024年3月12日 | 一部改正 |
|    | 貸付金規程                        | 2024年3月12日 | 一部改正 |
|    | 情報公開規程                       | 2024年3月12日 | 制定   |
|    | 倫理規程                         | 2024年3月12日 | 制定   |
|    | コンプライアンス規程                   | 2024年3月12日 | 制定   |
| 達  | 旅費基準表の額を定める達                 | 2023年4月25日 | 一部改正 |
|    | 出向に関する達                      | 2023年4月25日 | 一部改正 |
|    | 役職員慶弔見舞金に関する達                | 2023年4月25日 | 一部改正 |
|    | 職員勤務評定実施要領について定める達           | 2023年4月25日 | 一部改正 |
|    | アドバイザーに支給する給与、費用等に関する達       | 2023年4月25日 | 一部改正 |
|    | 謝金に関する達                      | 2023年4月25日 | 一部改正 |
|    | 非常勤役員及び評議員退任慰労記念品授与に関する達     | 2023年4月25日 | 廃止   |
|    | テレワーク勤務に係る達                  | 2023年4月25日 | 制定   |
|    | 個人情報保護に関する達                  | 2023年7月31日 | 廃止   |
|    | 個人情報等の取扱いに関する達               | 2023年7月31日 | 制定   |
|    | 財産運用管理に係る達                   | 2023年11月1日 | 制定   |
|    | 旅費基準表の額を定める達                 | 2024年3月29日 | 一部改正 |
|    | 職域職員に支給する旅費を定める達             | 2024年3月29日 | 一部改正 |
|    | 扶養手当の支給に関する達                 | 2024年3月29日 | 一部改正 |
|    | 職域職員の扶養手当の支給に関する達            | 2024年3月29日 | 一部改正 |
|    | 非常勤の役員等に支給する旅費・交通費に関する達      | 2024年3月29日 | 一部改正 |
|    | 受託管理施設における職務及び地域限定職員の就業に関する達 | 2024年3月29日 | 一部改正 |
|    | 受託管理施設における臨時職員の就業に関する達       | 2024年3月29日 | 一部改正 |
|    | 有期契約職員の就業に関する達               | 2024年3月29日 | 一部改正 |
|    | 職員の資格等取得支援に関する達              | 2024年3月29日 | 制定   |

## V. 関係団体との交流

本年度は、次のとおり関係団体との交流や、海事業界との情報交換等を行い、当財団の円滑な運営を図った。

### 1. 官庁・海事関連団体等

| 主 催 団 体   | 出席回数 | 参 加 内 容                |
|-----------|------|------------------------|
| 近畿運輸局     | 1    | 連絡会議                   |
| 海上保安庁     | 4    | ウォーターセーフティガイド意見交換会等    |
| 兵庫県明石市    | 1    | 連絡会議                   |
| 東京都       | 1    | 第1回東京港の運河利用のルール・マナー検討会 |
| 日本マリン事業協会 | 3    | PWC 部会等                |
| UMI 協議会   | 1    | 総会                     |

## VI. 環境に配慮した活動

環境に配慮した事業活動を行い、業務改善見直しによる省エネ、コストダウンを図るとともに、日常の管理活動を維持、継続することにより職場環境の向上を図り、環境影響への負荷を低減した。

## VII. 職員等の動向

本年度は、臨時職員 1 名を雇用し、嘱託職員 1 名及び臨時職員 1 名が退職した。

なお、年度末における職員数は 7 名、職域職員 1 名、嘱託職員 3 名、臨時職員 12 名であった。

## 別表. 1

役員名簿（第6期）

2024年3月31日現在

| 役職名  | 氏名     | 所 属             |
|------|--------|-----------------|
| 会 長  | 笹川 善弘  |                 |
| 常務理事 | 岡村 一臣  |                 |
| 理 事  | 松木 勇   | 学識経験者           |
| 理 事  | 中島 敬夫  | 株式会社 三益産業 代表取締役 |
| 理 事  | 堀越 富士夫 | 衆議院議員笹川博義秘書     |
| 監 事  | 石川 貴博  | 学識経験者           |

任期：2022年6月27日から2年以内に終了する事業年度のうち最終の定時評議員会まで  
(2024年6月)

## 別表. 2

評議員名簿（第3期）

2024年3月31日現在

| 役職名   | 氏名    | 所 属                                 |
|-------|-------|-------------------------------------|
| 評 議 員 | 梶原 義明 | 学識経験者                               |
| 評 議 員 | 笹川 和弘 | 社会福祉法人親孝行の里 理事長<br>関東開発株式会社 代表取締役会長 |
| 評 議 員 | 本間 徹  | 特定非営利活動法人<br>日本水上スキー・ウェイクボード連盟会長    |
| 評 議 員 | 北田 靖則 | 公益財団法人献血供給事業団 理事長                   |
| 評 議 員 | 糸川 正晃 | 学識経験者（元衆議院議員）                       |
| 評 議 員 | 金子 光夫 | 学識経験者（元当財団理事長）                      |

任期：2020年6月24日から4年以内に終了する事業年度のうち最終の定時評議員会まで  
(2024年6月)

2023 年度事業報告書は、以上のとおりです。

2024 年 3 月 31 日

会 長 笹 川 善 弘 印

2023 年度事業報告書に基づき監査した結果、いずれも事業報告書のとおり  
事業が完了したことを認めます。

2024 年 月 日

監 事 石 川 貴 博 印